

◇後期の自治会活動によせて◇

—自分の安全は自分で守らねばなりません—

会 長 島田 昌彦

3月11日、未曾有の東日本大震災が発生しました。皆様はその時どこにおられどのような行動をとられたのでしょうか？

幸いにも佐倉市は大した被害が出ませんでした。しかしある研究機関によれば、今後30年以内に首都圏で直下型大地震が起こる確率は98%と予想されています。常日頃より万一の大震災などに備え万全の対策と心構えをしておく必要があろうかと存じます。

10月23日(日)午前9時～12時 萱橋(かやはし)公園でユーカリが丘二丁目自治会の防災訓練を開催します。今年で3回目ですが時節柄多数の皆様のご参加を期待しております。

訓練は、震度5弱の強い地震が発生、電気が消えた、ガスも止まった、町内で火災が発生した模様という想定です。皆様は、まず最初にご自分自身とご家族の安全を確認しましょう。次に黄色いリボンを出しましょう。最後にご近所にも声を掛けて萱橋公園に避難しましょう。

訓練の主な内容は①ラジオ体操、②消火器訓練、③煙避難訓練、④救命救急訓練、⑤地震体験訓練、⑥バケツリレー消火訓練です。



7月30日(土)、31日(日)今年も恒例のユーカリ祭りが開催されました。今年は福島原発事故の影響で、節電に協力し祭りの開催時間が1時間繰り上げられました。

二丁目の担当は「清掃」でした。公園内で発生するごみの回収、簡易トイレ10個とコミセン内外のトイレの美化維持などの任務を、前期の班長の皆様、「まちを守る会」の皆様、ボランティアの皆様、自治会役員など延140名の方々の絶大なるご協力・ご尽力により立派に果たすことができました。

ここで申し上げたいのは任務に当られた方々で誰一人として欠員もなく、人のやりくりを全くする必要がなかったことです。



(次のページに続く)

二丁目の皆様は本当に町のことを大切に思ってくださっているのだなあとあらためて認識し心強く感じた次第でございます。ありがとうございました。

私は4月就任して以来、町ですれ違った皆様に「お早うございます」「こんにちわ」「こんばんわ」と声をかけていますが全員の方が気持ちよく挨拶して下さいます。このような小さな積み重ねが町を明るく楽しいものにしてくれることでしょう。今後も挨拶をはずんだ声で続けていきます。

『月、水、金、土曜日の町内パトロール』、『月曜日～金曜日の小竹小学校登校時、交差点5箇所での(二丁目在住のボランティア「千葉県交通安全隊所属」)スクールガード』、『月、水、金曜日の小竹小学校1年生下校時の伴走スクールガード』を「まちを守る会」の皆様とボランティアの皆様継続して頑張ってくださいいております。本当に地道な根気のいる活動ですが「継続は力」です。お陰さまで二丁目内ではこのところ重要な犯罪や交通事故は発生しておりません。

「まちを守る会」活動の一環として、体のご不自由な方々や高齢者を対象に「見守り制度」が2年前からスタートしております。今後この制度をますます発展させていきます。

◇ 炊き出し訓練を実施（防災訓練） ◇

—会場・萱橋公園に親子連れを含む150名が参集—
参加ありがとうございました。

まちを守る会・防災委員会

7月3日(日)に避難場所としている「萱橋公園」で、薪を使ってお米を炊き、自分で「おにぎり」を握って食べる訓練を行いました。今回の趣旨は、一人でも多く顔見知り（お顔とお名前が一致するよう）の方ができるように開催しましたが、不手際もありました（反省材料です）。「黄色いリボン」の掲出も約65%と、少しずつではありますが増えてきました。皆様のご協力を頂き感謝申し上げます。



3月11日の「東日本大震災」発生により、縁故・知人の方で被災された方もおられるとお聞きしています。心からお見舞い申し上げます。

皆様には、普段から自治会活動にご協力とご理解を頂は、他人事では有りません。突然に襲って来るもので、予知は出来ませんが常日頃の心積りが肝心です。いざというとき、本当に助けてくれるのはご近所の方ではないでしょうか。それには、普段からのお付き合いが大切です。(ご近所→ご近助です)

—「第3回・防災訓練」が開催されます 10月23日(日) 萱橋公園—

「防災訓練」を10月23日(日)9時から始めます。東日本大震災の後でもあり、消火訓練、地震体験車などいろいろな訓練、行事を予定しています。いざという時は、

日ごろの訓練が役に立ちます。是非ご参加ください。時期になりましたら、回覧でご案内致します。12月には餅つきも予定しています。皆さんで顔を合わせる良い機会です。先ず参加してみましょう。



—突然ヤッテ来る震災発生の備えに、“黄色いリボン”の保管・所在の確認を一門に近い出入り口、玄関内で、いつもご家族の目に留まりやすい場所に。また、

- 植木が倒れた ● 家具が動いた
- ガスが止まって困った
- 道路側に危険な箇所がある
- 誰かの手助けが欲しい

等々ありましたらくお気軽にお近くの防災委員・防犯委員にご連絡下さい >



◇ 平成22年度前期「寄付金」等のご報告 ◇

会 計 B

* 日本赤十字社募金（日本赤十字社千葉県支部） 197,550円（6/3納入）

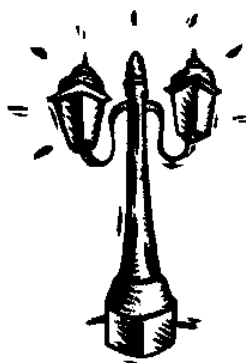
* 社会福祉協議会費（日本福祉法人 佐倉市社会福祉協議会） 189,500円（6/3納入）

* 愛の1円募金（「社会を明るくする運動」佐倉市実施委員会） 12,681円（7/26納入）

— 後期（10月実施）では、「赤い羽根共同募金」にも、協力をいただいております—

◇ 街路灯（自動消灯器不良箇所）の修理について ◇

環 境 A



二丁目には街路灯が100箇所ありますが、そのうち、25箇所は昼までも灯りが点きっぱなしでした。電気の節約が推進されており、8月から9月にかけて修理を行いました。街路灯は全て昼間には消灯するようになりました。5月にはゴミゼロ運動に参加し、側溝清掃を行いました。皆様のご協力ありがとうございました。残念ながら、公園の清掃は雨天のためできませんでした。

◇ 文化部・前期活動報告 ◇

文化部一同

―バス旅行―

前期の活動として、6月22日、バス旅行（小石川植物園～帝国ホテルバイキング～旧岩崎邸散策）を行いました。文化部予算が昨年より10万円アップしたことにより、参加者負担金が大幅に軽減され、参加希望者が多数に上ったため、当初予定したバス1台を急遽バス2台に変更しました。当日は83名ものご参加を頂くことができたことをうれしく思いました。なお、バス旅行には会長、副会長をはじめ、多くの関係者のアドバイス、サポートを頂き、無事楽しい語らいの1日を過ごせたことに感謝いたします。



―ユウカリ祭り―

7月30・31日の「ユウカリ祭り」では、二丁目自治会は「清掃」の担当でした。お祭り広場とその周辺の清掃を役員一同で、分担して行いました。

後期は「敬老の集い」のお手伝いを予定しています。尚、例年の後期のバス旅行は、残念ながら、予算を使い果たしたので行いません。

文化部の活動をきっかけに、会員同士のコミュニケーションの輪が広がっていきますように！

◇ 子ども会育成会だより ◇

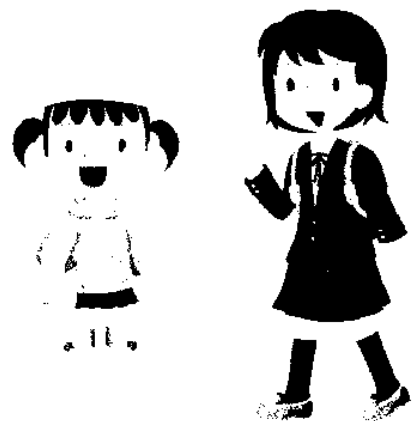
子ども会育成会会長 上原 美智子

二丁目自治会の皆様、いつも温かいご支援ありがとうございます。お陰様で、前期・子ども会の活動を無事終えることができました。

まず6月には、「新入生歓迎バス旅行」として、昨年と同様、キッザニア東京（豊洲）に行き、楽しく職業体験をすることができました。

夏休みには、昨年から復活した「映画鑑賞」を行いました。また、「まちを守る会」の方々と一緒に「ちびっ子パトロール」をさせていただきました。貴重な体験をさせていただき、とても感謝しております。ありがとうございました。

後期は、12月にいつもお世話になっている「まちを守る会」の方々をお招きして「クリスマス会」を行う予

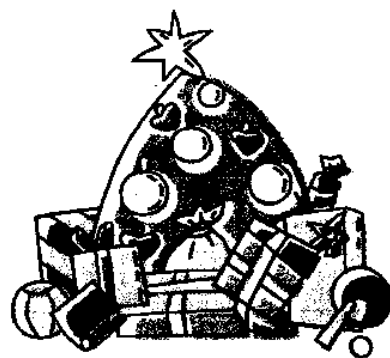


定です。また、3月には、「6年生を送る会」をユーカリボウルで行いたいと考えております。

このような活動ができるのも、二丁目自治会の皆様のお陰と感謝しております。

皆様の温かい気持ちに、見守られながら成長していける子供達は、本当に幸せだと痛感しております。

今後とも、相変わらぬご支援・ご協力とご指導のほど、よろしくお願いいたします。



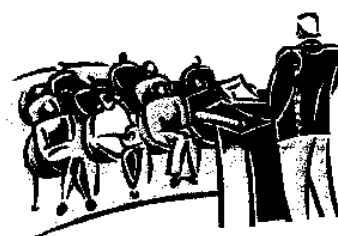
◇ ユーカリ睦会だより ◇

ユーカリ睦会会長 半田 治

今年は大変な年でした。東日本大震災や原発事故と想像を絶する災害に多くの犠牲者が出ました。心から哀悼の意を表したいと思います。こんな中で、我が街ユーカリが丘二丁目は若干の被害は有ったものの安定した生活を送ることができました。中でも我が睦会が高齢者が多いのにも拘らず、みんな元気に楽しく一年間を過ごす事ができました。これは地域の皆様や自治会の多大なご支援の御蔭とこの場をおかりし心より御礼を申し上げます。

睦会としては日頃のご援助のお返しとして何か地域の皆様にお役にたてることのないかと考え、この度自治会と共催で、『生活ゼミナール』と称した催しを定期的で開催する企画を立てました。第一回目は『高齢者を狙う悪徳商法と対応方法』として佐倉消費生活センターの専門相談員の話聞き自治会方々の多数の参加も頂きました。

多方面の方々の話や特技や催し物でこれからも楽しんでいきたいと考えていますので、良い方をご存知でしたら是非お知らせください。皆様のご協力をお願いすると共に興味のある催しの時には積極的なご参加をお待ちしています。



《睦会》は大変楽しい良い集まりです。

毎週木曜日の午後、時間のある人が第二集会所に集まり、ヨガに、舞踏に、カラオケに、話し合いにと気楽で和やかにやっております。睦会は60歳以上の方なら、どなたでも参加できる“地域の親睦団体”です。ご近所の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

今後とも自治会の皆様のご支援・ご協力とご指導のほど、よろしくお願いいたします。



◇ “まちを守る会” 活動報告から ◇

まちを守る会 防犯委員会

☆ “防犯パトロール”

今年も大勢の方々にご参加いただき、週4回のパトロールを行っています。

4～9月の延べ参加者は1,841名（昨年同期1,605名）です。防犯のみならず、適度な運動、情報交換や楽しい会話の場ともなっています。防犯委員、自治会役員、班長さん以外の方も気楽にご参加下さい。ビッグAの前に来て頂くだけで結構です（月、水、金、土、4月～9月は午後5時から、10月～3月は午後4時から、土曜のみ午後5時から）。

上期の二丁目の犯罪発生件数は他所との比較でも、前年同期との比較でも少ない状況です。

＜二丁目・上半期犯罪発生状況＞

・自動車盗難 1件（4月） ・ひったくり 1件（6月）

犯人は常に巡回して隙を狙っています。隙を見せないように気をつけましょう！

☆ “スクールガード”

活動を始めて6年目になりますが、暑さ、寒さの中、子供達の安全のために頑張っています。特に二丁目の活動は熱心で子供達からの信頼も厚く、学校やPTAからも感謝の言葉が多く寄せられています。



☆ “ちびっ子パトロール”

この夏は、子ども会から23名、延べ80名（昨年同期44名）の参加がありました。8月22日には佐倉市の広報から取材があり、パトロールの様子がCATVで放映されました。

☆ “ユーカリが丘6地区合同パトロール”

8月28日（日）16時から、ユーカリが丘地区自主防犯団体、小中学校PTA、その他の団体が参加して、行われました。当まちを守る会は南ユーカリが丘、サティ周辺のパトロールを行いました。

☆ 青パト

本年1月より、クライネサービスの協力を得て、週2回青色灯を点けたパトロールカーで二丁目町内の巡回や防犯の呼びかけを行っています。



平成23年度 後期 ブロック長及び班長

平成23年10月1日現在

(敬称略)

	ブロック長	班	街 区	住 所	班 長 名	電 話	会員数
A	ブロック長 植村 孔	1	1		辛島 正文		17
		2	2		山本 賢一		18
		3	3		植村 孔		16
	副ブロック長 山本 賢一	4	4		木部 一雅		17
		5	5・6		多根井敏夫		27
	小 計						95
B	ブロック長 加藤 進	6	8		井上 忠男		18
		7	9・11		村上 昌生		19
		8	7・10		古屋 義次		24
	副ブロック長 村上 昌生	9	12・13		小笠原一彦		11
		10	14		加藤 進		22
	小 計						94
C	ブロック長 佐野 吉成	11	15		吉野 伸一		18
		12	16		佐野 吉成		15
	副ブロック長 吉野 伸一	13	17・18		山口 務		25
		14	19		大澤 三郎		19
	小 計						77
D	ブロック長 楊 昭	15	20		佐藤 哲夫		21
		16	21・22		楊 昭		24
	副ブロック長 浅葉 秀子	17	23		西岡 洋		17
		18	24		浅葉 秀子		13
	小 計						75
E	ブロック長 半田 洽	19	25		大沼 二郎		18
		20	26・27		三大寺晴義		16
		21	28・32(7)		半田 洽		21
	副ブロック長 滝口 徳寿	22	29		井田 寛		16
		23	30・32(1)		滝口 徳寿		16
		24	31		稲田 幸夫		16
	小 計						103
合計：5ブロック 24班 会員総数 444名 (平成23年10月1日現在)							

☆ 「第二集会所」の受付窓口＜集会所管理人＞ (敬称略)

・ 10月～3月 北 村 章

◇ 会員の動静・消息 ◇

平成23年4月1日～23年9月30日

☆ 新会員のご紹介<敬称略>

8月 1日 平 井 則 行 (ヒライ ノリユキ)

☆ 退会会員<敬称略>

9月26日 甲 田 博

☆ 訃報<敬称略>

8月19日 寺田 貞子 様 95歳

8月21日 青田 全弘 様 67歳

9月 9日 宇田川千枝子 様 73歳

－ 会員名簿差替えに関してのお知らせとお願い －

平成23年5月に、自治会役員の手作りによる「**新版 永久保存型 会員名簿**」の差替えを行いました。次回は来年度・前期に実施の予定です。

◇ 編 集 後 記 ◇

例年に増しての猛暑が9月末まで続いておりましたが、10月に入って、急に冷え込みがきつくなり、めっきり秋めいてきました。いつの間にか蟬の声も聞こえなくなり、町内の空き地で、ススキの穂が見受けられるようになりました。秋晴の行楽日和の季節となりましたが、本年は3月の東日本大震災の影響がまだ残っており、原発の放射能問題もあって、宮城、福島の被災地はまだ、復興もままならない状況です。やっと復興予算が成立しそうですが、被災地が早く立ち直れるように祈りたいと思います。

役員一同は、前期同様“明るい住みよい心のかよう街づくり”を目指して、努力してまいります。皆様のご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。

『二丁目会報』は、これまでどおり4月（上期）と10月（下期）の年2回発行と致します。本紙の発行にあたり記事・原稿を寄せていただいた皆様にお礼申し上げます。

なお、「会報の編集・製作」に際しましては、経費削減を目的として21年度下期以降、印刷会社に頼ることなく、「文書入力・校正、割付・編集、版下作りから、印刷・帳合 等全ての工程」を自治会役員の“手作り”で行っています。編集についてのご意見がございましたら自治会役員までお知らせください。

(書記B 豊福)

